広報
さめがわ

1973
10月号
No.239
編集兼発行
鮫川村総務課
塙町 佐藤印刷所



規律正しく志気旺盛な消防団の検閲

規律厳正で志気旺盛な点では郡内第一の定評ある鮫川村消防団の秋の検閲は、消防の日の10月３日新しく整備された村民運動場で盛大に行なわれました。

この日、さわやかに晴れ上つた秋空のもと、358名の団員が巡ケ作地内に勢揃いして、鮫川小学校児童鼓笛隊150名を先頭に堂々の市内行進を行ない、一般住民の関心と信頼感を盛り上げました。

検閲は石田村長を検閲官としてキビキビした勇ましい動作で能率的に進められ、蛭田団長が一段と声を大にして無火災の誓を述べ、ポンプ操法模範演技、水勢競技の後、盛況裡に終了しました。

- ⊙ １日　交通事故ゼロ、歩行者優先の日
- ⊙ 11月３日　「文化の日」 第6回村民体育祭
- ⊙ 第3日曜日は『家庭の日』です
- ⊙ １日・15日は農休日

今月の人口

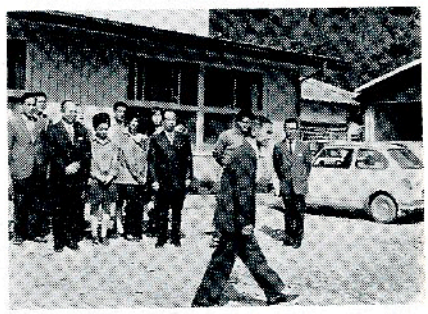
（10月１日 現在）

人口	6,229	（＋４）
男	3,112	（＋３）
女	3,117	（＋１）
世帯	1,197	（　０）

任期満了で水野教育長退任
一七年間ご苦労さまでした

昭和三一年一〇月から、本村の教育長として、教育行政を担当されてきた水野義包教育長は九月三〇日任期満了で退任されました。

水野前教育長は、新教育委員制度発足当初から教育長として、村内教育施設の整備、教育環境の改善に努められ、多くの功績を残されました。五期一七年の長い間ほんとうにご苦労さまでした。



全職員に見送られて、庁舎を離れる水野義包前教育長

村長のうみおろし (30)

山村振興ブロック会議の成果

村長　石田卯子八

北海道東北六県の山村振興ブロック会議は、毎年会場を持ち廻りにして会議を開いていますが、今年は福島県の当番で、去る一〇月一二日南会津郡南郷村の総合開発センターを会場として開催されました。

北海道東北六県の各道県支部長である町村長、事務局長がそれぞれ出席され、本県側は近年指定になつた振興山村の町村長も出席されたので来賓の経済企画庁、農政局、県の生活環境部、農政部の部課長それに全国山村振興連盟等からの参加もあり、この種の会議としては一応盛会裡に終ることができました。

当日は私が議長に推されて議事を進めましたが、山村振興法が昭和四九年で期間切れとなるため、法律改正の問題が中心議題となりました。

青森、福島両県支部から提案された事項で、次の各項は特に強調され、強力に推進すべきものとされました。

1 山村振興法を更に一〇年延長すべきこと。

2 第一条の目的の中に、山村が国土及び国民のために果している機能を明らかにして、山村の振興が単に他地域との較差是正を図るためのみでなく、国家国民のために重要である所以を明記すべきであること。

3 山村振興のための財政上の特別措置として、特別地方債―山村債の制度を設け、また地方交付税法の一部改正を行ない、面積要素を積算の数値に入れること。国庫負担、補助率などの特例を設けること。

その他各県提案の中で、共通の要望として出された事項も相当ありましたが、次の点については特に熱心な要望が集中しました。

1 山村が振興されるには、先づそこに住んでいる住民の安定的な生活が確保されなければならず、そのためには生活環境の整備が優先されなければならないこと。

2 特別開発事業は、更に拡大されなければならないし、特に物価人件費にスライドする制度が必要であること。

これらについては、経済企画庁の岩淵課長、東北農政局の中村部長から説明や見解の表明があり、全国連盟事務局長から状勢報告があつたりして相互理解を深めることができ、また現地山村側のナマの声として当面の責任者に伝えることができたのは何よりの成果であつたと思います。

なお今回は北海道支部からの意見で、討議された案件をとりまとめ集約したうえ関係当局に提出し、また全国段階にあげて全国運動にとりこむよう取扱うことにしたことも一つの前進であつたと思います。

※※※

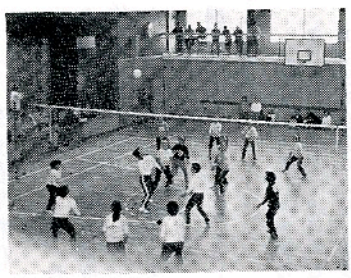
熱戦 熱戦 熱戦 熱戦

壮年ソフト 家庭バレー 秋の大会終る

村民の体力づくりの運動の一環として行われている壮年ソフトボール、家庭バレーボールは、全国的に盛んになつてきました。本村でも春と秋に大会を開催していますが、参加チームが年々多くなる傾向にあります。

今年は村民体育祭を復活して、その一環として開催しましたが、バレーボール大会は十月七日に、ソフトボール大会は一〇月一〇日にそれぞれ開催されました。バレー一〇チーム、ソフト一七チームが参加し、見事な熱戦が展開されました。

優勝 渡瀬Aチーム（渡瀬）
準優勝 西山チーム（西山）
三位 ママチーム（中野）



ワンツースリーでボールは返つてきたが……

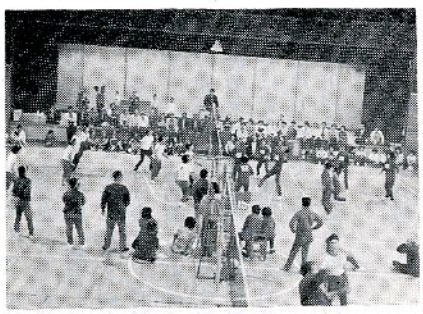
バレー優勝・渡瀬Aチーム ソフトは新宿チームに決まる

バレーの強豪渡瀬Aチーム連続一〇回の優勝で、優勝旗は大会々長の石田村長から永久に渡瀬Aチームに贈られました。

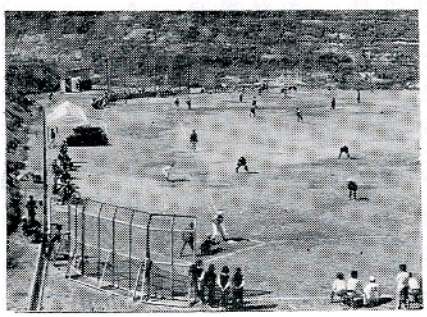
成績

◎ソフトボール
優勝 新宿チーム（中野）
準優勝 父ちやんチーム（中野）

◎バレーボール



10回連続優勝の渡瀬Aチームに大優勝旗は永久に贈られた



力投また力投——広々とした村民グラウンドに白球が空高く飛ぶ



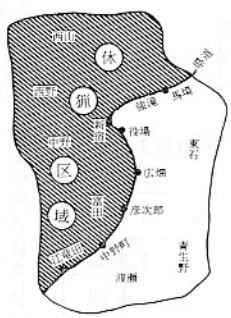
みごと優勝旗を掌中にした新宿チームのナイン

□□□□□□□□□ いよいよ狩猟解禁 □□□□□□□□□ 念には念を入れて！

一一月一日から明年の二月一五日まで、狩猟が解禁となります。ハンターはもうすつかり準備を整え、獲物の数など胸算用していることでしようが、猟銃の取扱いには十分注意されるようお願いします。

毎年この季節になると「猟銃が暴発して」とか「誤つて引き金を引いて」といつた事故が発生します。

「ついうつかり」などという云いわけは絶対に通用しません、絶対に禁猟区や人家の近くでは安全ケースから猟銃を出さないようにお願いします。





!! 隣にも声かけあつて 火の用心 !!

農繁期は家を留守にしがちですガスの元栓、電気器具のスイツチ火の元の点検をしてからおでかけ下さい。また、これから冬に向い石油ストーブ、電気こたつなど暖房器具の火災が多くなつてきます火を使う機会が多くなる一方、空気が乾燥し建物は非常に燃え易い状態になつてきますので、一寸した心の油断が思わぬ火災をまねきます。

「暖房器具はいつも手入と点検を」

石油こんろ、石油ストーブは、安全な場所で安全な器具を、使用目的に合つた正しい方法で使つて下さい。こたつのなかには絶対に使用しないこと。また使つたあとは必ず点検を忘れずに。

白河消防署鮫川出張所

お知らせ

第六回村民体育祭 一一月三日に実施

一〇月一〇日に開催する予定であつた村民体育祭は、天候の関係で延期しておりましたが、一一月三日文化の日に実施する予定としました

プログラムの内容については変更ありませんので多数ご参加下さい。

相撲・県大会で優勝
一一月の全国大会に出場決る

八月二五日二六日相馬市を中心会場として行なわれた第二一回福島県青年体育文化交歓祭相撲の部で、鮫川青年会チーム、（先鋒芳賀登、二陣矢吹正二、中堅角田賢一、副将宗田末夫、大将鈴木和則監督鈴木俊之）が七勝一敗の成績で団体戦に優勝し、一一月七日八日、東京蔵前国技館で行なわれる全国青年大会への出場が決まりました。個人戦では宗田選手が、重量級三位に入賞しました。

またバレーボール（男子）、バスケットボール（男女二チーム）卓球の各チームは、惜しくも一～二回戦で敗れました。

青年会では、とりあえずバレーボール、バスケットボール、卓球相撲の四クラブを発足させ、今後年間を通じて定期的に、練習してゆくことに決定しました。入会を希望する方は、各分会長、（西野佐藤恵一、西山大竹徹、中野鈴木治男、東石鈴木次男、富田矢吹勝美、渡瀬菊地吉雄、青生野武藤明）または青年会事務局のある村公民館に申し込んでください。

（鮫川村青年団体連絡協議会）


ガンバレ相撲チーム

ねたきり老人等
医療費無料化

村では、四月一日から、ねたきり老人の医療費の無料化制度を実施してきましたが、一〇月一日からは、法律によって行うことになりました。次のような方は、住民課福祉年金係にお申出下さい。

対象者

六五才以上七〇才未満のねたきり老人等で次に該当する者

(1)団民年金法により、癈疾の認定を受けている者（障害（福祉）年金受給者）

(2)身体障害者手帳の交付を受けている者で、一級から三級に認定された者

(1)(2)に該当しない者でも、同程度のものは、医師の診断により個別に認定をうけられます。

くわしくは、住民福祉年金係に御相談下さい。

共同募金運動実施中

しあわせでありたいーと願う心は、だれでも同じです。

しかし世の中には、体の不自由な人や、独り暮しのお年寄などのように、それを自分だけでは果せない人びとも残されています。

赤い羽根運動（共同募金）は、こうした人びとに、少しでも多くのおもいやりをお届けしようというたすけあいの運動です。

区長、組長、民生委員の方が、募金のためお立寄りの際は、この運動をご理解のうえご協力下さるよう願います。

募金運動期間

個人募金　一〇月

法人募金　一一月

雑巾の寄附に感謝

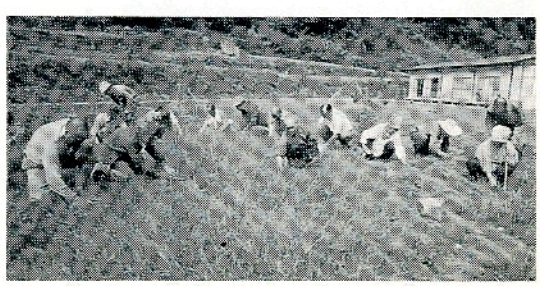
このほど渡瀬長寿会（小松七郎会長）から、校舎をキレイにして下さいと、渡瀬小学校に雑巾七〇枚を寄附され、児童たちから大変感謝されています。

『さぎり荘』だより
お湯に入るばかりジャ……
＝中野長生会で労力奉仕＝

われらの憩の場である「さぎり荘」の環境をよくしようと、中野長生会の役員の方が一日がかりで周囲の雑草木の除去作業を奉仕しました。

ニシキ鯉七〇匹寄付

摺合の芳賀理男さんと馬場の鈴木公義さんは、さぎり荘利用者の方々にたのしんで頂くためと、七〇匹のニシキ鯉を寄附されました


長生会の皆さん一日の奉仕作業

畜産情報

9月市場子牛取引価格（9月20日）

項目		市場総数	鮫川村
出場頭数	雌	36頭	18頭
	雄	21頭	4頭
	計	57頭	22頭
平均価格	雌	424，308円	465，800円
	雄	316，148円	326，850円
	計	384，459円	440，536円
最高価格	雌	616，100円	616，100円
	雄	361，200円	361，200円
最低価格	雌	270，000円	380，600円
	雄	274，000円	289，100円
最高価格牛出品者	雌	関根　仁	関根　仁
	雄	鈴木公義	鈴木公義